

12月3日は

緊急地震速報の訓練 に参加しましょう！

緊急地震速報を見聞きしたときに、あわてずに
自分の身を守れるか、訓練で確かめましょう!!

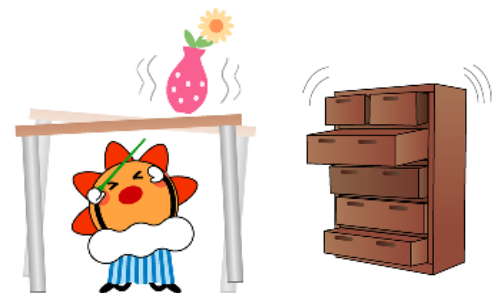


気象庁マスコットキャラクター
はれるん

平成24年12月3日(月)に、訓練に
参加する地方自治体の防災行政無
線や、一部商業施設などで、緊急
地震速報の放送がされる場合があ
ります。

みなさんもこれを機会に揺れが来る
までに身を守るにはどうしたら良いか
考え、その場で行動してみましょう。

ぼくは
机の下に隠れたけど
たんすが倒れそうで
あぶないな・・・。



国土交通省
気象庁

家でも訓練できるのかなあ・・・？

どうやって訓練に参加したらいいのでしょうか？

- 防災行政無線で緊急地震速報が放送される場合があります。お住まいの自治体の広報誌などをご確認ください。
- 緊急地震速報を受信する端末をお持ちの方
 - ご契約の事業者から配信される¹⁾訓練用の緊急地震速報や受信端末に備わる訓練機能を利用してみましょう。
- 受信端末をお持ちでない方
 - 気象庁ホームページで提供している「緊急地震速報受信時対応行動訓練用キット」²⁾(動画)を使ってみましょう。



訓練の機会に確認しておきましょう。

- 家具の転倒・落下防止・配置見直しなどを行い、地震の揺れで物が倒れたり落ちてこない安全な場所を確保しましょう。
- 揺れがおさまった後の避難経路もチェックし、安全なルートを確認しましょう。
- これらについて訓練に参加した皆さんで話し合っ情報共有し、必要に応じて避難計画を見直しておきましょう。
- 一律の動作だけを覚えてもいつ、どこでも身が守れるということにはつながりません。「屋内(家庭)では?」「屋外(街)では?」「人が大勢いる施設では?」など様々な場面での対応を考えてみましょう。

参考:気象庁 緊急地震速報リーフレットのホームページ

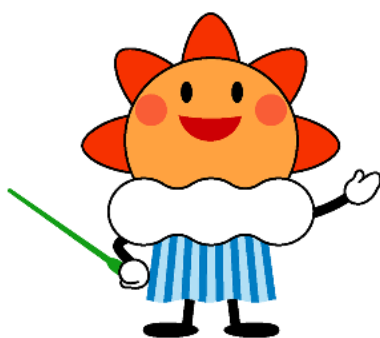
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/eew201101/index.html>

注

- 1) 訓練用の緊急地震速報の配信の有無については、**ご契約の事業者等の周知・案内等をご確認ください**。配信される場合は、訓練用の緊急地震速報を受信した時の**端末の動作等についてもご確認ください**。
- 2) 「緊急地震速報受信時対応行動訓練用キット」や訓練の詳細については、気象庁ホームページの以下のアドレスをご覧ください。

※テレビ・ラジオの放送や携帯電話^(注)の一斉同報メールには訓練の緊急地震速報は流れません。

(注)ラジオは一部のコミュニティFM等を除きます。また、携帯電話はスマートフォンを含みます。



気象庁 緊急地震速報のホームページ

<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/index.html>

【お問い合わせ先】

気象庁 地震火山部管理課 地震津波防災対策室
〒100-8122 東京都千代田区大手町1丁目3番4号
電話:(03)3212-8341 (内線4662、4666)